

法人（事業所）理念		・小さな要望にも耳を傾け、心を込めて支援します。・どんな時も明るい笑顔と挨拶を欠かしません。・安心安全な環境作りに努めます。			
支援方針		・とっとランド海老名で学んだことを社会で活かせるよう、お友達やスタッフと一緒に色々な経験をし、小学生に向けての適合を出来ることを目指します。 とっとランド海老名の3つの柱「外出活動」「食育」「制作活動」			
営業時間		学校課業日 11 時 00 分から 14 時 00 分まで 学校休業日 11 時 00 分から 16 時 00 分まで	送迎実施の有無		あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	「外出活動」→外での活動を増やし、体力の向上や健康づくりに取り組む。 「食育」→畑での活動を通して、野菜の成長を観察し、育てる喜びや自然への関心を深める。 「制作活動」→個別療育を通じて、指先を使った細かい動き（微細運動）を行い、衣類の着脱や靴ひもを結ぶなどの動作につなげていく。			
	運動・感覚	「外出活動」→外活動を通して、季節のものに触れたり走るなどの少しの運動を行い身体の動きを高める。 「食育」→畑でのつちいじりなどで感触を楽しむ。 「制作活動」→外活動で感じた季節ものを使った工作や制作を通して感触の変化を楽しむ。			
	認知・行動	「外出活動」→交通ルールや公共交通機関などを通して外での歩き方などを学ぶ。 「食育」→畑での収穫を体験し、自分でとったことの達成感から苦手なものに挑戦するところまでをつなげていく。 「製作活動」→1つのことに集中して取り組み、作品を完成させることで達成感を味わう。			
	言語 コミュニケーション	「外出活動」→お出かけ先での感想やその場の気持ちを伝えられるようにしていく。 「食育」→外食支援で「おいしい」などの気持ちを伝えられるよう引き出す。 「製作活動」→個別療育の中で、創作を通じて職員や友達と交流し、表現力やコミュニケーション力を育む。			
	人間関係 社会性	外出先の公園などで、地域のお友達との交流を楽しみ社会性を学ぶ。また、施設での年上のお兄さんお姉さんとの交流で言葉遣いなどを学び実践する。 「食育」→育てた野菜を収穫し、感謝の気持ちを込めて近隣の方へお届けすることで、地域とのつながりや近所づきあいの大切さを実感していく。			
家族支援		来年度以降、夏祭りなどで、家族も一緒に参加できる行事の開催。 面談を通して保護者様とコミュニケーションを深めていく。	移行支援		本人にとって無理のない環境を提案していく。 また、保護者様や学校と連携をとり支援して行く。
地域支援・地域連携		ショップの活用。（買い物レクや外食レク） 防災訓練での地域の協力 地域のイベントに参加する。	職員の質の向上		朝礼・終礼での振り返りや当日の動きの確認。 社内研修 ヒヤリハットの徹底
主な行事等		・季節のイベント（夏休みのおでかけ、ハロウィン、クリスマスなど）・外出や外食、お買い物支援などのレク。・普段行けないおでかけ先を設定し様々な公共施設を楽しむ。			